



鉢伏山・旗振山・鉄拐山と須磨離宮公園の活動報告

担当 5 班

日時：平成 29 年 6 月 16 日(金)

天候：晴れ

参加人数：6 8 名

須磨離宮公園入園料：3 6 0 円(団体料金そら組負担)

但し、兵庫県在住の 6 5 歳以上(6 名)は無料

行程：須磨浦公園→(ストレッチ体操) →鉢伏山→旗振山→鉄拐山→おらが山公園(昼食班長会)→高倉台→須磨離宮公園(散策植物園見学)

六甲山全山縦走路のスタート地点である須磨浦公園を出発しひたすら鉢伏山を目指して登る。最初の休憩地点は須磨浦ロープウェー駅の屋上展望台。そこからは目の前に瀬戸内海が広がり、眼下には美しい須磨の海岸線が続き、その先には神戸の市街地を見ることができる。右に目を転じれば明石海峡大橋が手の届きそうな位置にあり、淡路島もすごく身近に感じられた。そして、旗振山・鉄拐山を経てよく整備されたおらが山公園で昼食をとり、高倉台に下りた。高倉台への下りは急なコンクリートの狭い階段でスリルがあった。高倉台から須磨離宮公園までは一般道路で歩き安かった。須磨離宮公園の目玉はバラ園であったが満開の時期が少し過ぎていた。それでも若干のバラを観ることが出来た。公園の職員さんから「バラの原種」について説明を受けてからしょうぶ園植物園を案内して頂いた。しょうぶ園では満開の菖蒲を楽しみ、紫陽花も見頃で美しかった。園内を自由散策した後解散した。

観察された主な草木：チチコグサ、ウラジロチチコグサ、アカバナ、ヒメマツヨイグサ、ブタナ、ソヨゴ、クリ、ハリエンジュ、ナワシログミ、ノイバラ (他 34 種)

